

たにしの楽校 秋祭り

廃校を活用したコミュニティスペース「たにしの楽校」の秋祭り。
餅つきや芋煮、演奏会など、お楽しみもりたくさん。
どなたでもご参加いただけます。



同時開催

金子みすゞ記念館館長 矢崎節夫氏 講演会

“みんなちがって、みんないい”～金子みすゞさんのやさしいまなざし～

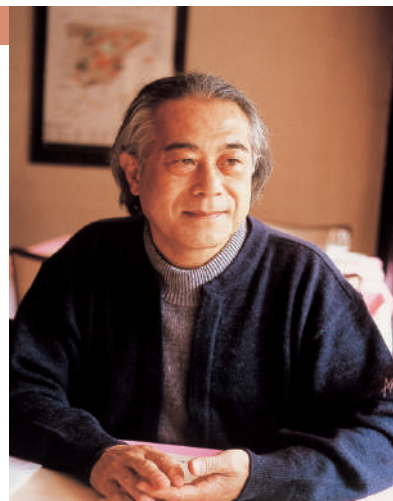
たにしの楽校内にある金子みすゞの資料室「みすゞ文庫」のご縁で
金子みすゞ文学第一人者、矢崎先生の講演が実現しました。
めったにない貴重な機会ですので、ぜひご参加ください。



金子みすゞ

「こだまでしょうか」「私と小鳥と鈴と」など、
弱きものへの慈愛に満ちた詩で多くの人に愛される童謡詩人

明治36年(1903年)、山口県長門市仙崎に生まれ、大正12年(1923)、
20歳のころ下関に移り住み童謡を書き始める。雑誌「童話」などに投稿し、
作品の全てが掲載された。西条八十から「若き童謡詩人の中の巨星」と
激賞され、一躍当時の童謡詩人たちの羨望の的となるが、昭和5年
(1930年)、26歳の若さで自らの命を絶ち、幻の童謡詩人と言われた。



写真提供: JULA出版局

矢崎節夫 プロフィール

東京生まれ。早稲田大学卒。詩誌『ピアノとペン』
に童謡を発表。絵本、童話、子供向け伝記などを
書く。1975年『二十七ばん目のほこ』で児童文芸
新人賞受賞、1982年『ほしとそらのしたで』で
赤い鳥文学賞受賞。童謡詩人金子みすゞの全
作品を発掘、『金子みすゞ全集』を編纂し、1984年
日本児童文学学会特別賞受賞、1993年『童謡
詩人 金子みすゞの生涯』で日本児童文学学会賞
受賞、1994年日本童謡賞特別賞受賞。2003年
4月より金子みすゞ記念館館長。

令和4年 **10月9日(日)** 参加費 **500円**

〈秋祭り〉11:00～ 〈講演会〉13:30～

会場: たにしの楽校(旧大網小学校田麦俣分校)

山形県鶴岡市田麦俣七ツ滝91-2

参加申込方法

事務局までご連絡のうえ、お名前とご参加人数をお知らせください。
(参加料は開催当日、現地受付にて頂戴いたします)

新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止対策にご協力ください

- ・マスクご持参・着用をお願いいたします。
- ・こまめな手指の消毒をお願いいたします。
- ・身体的距離の確保をお願いいたします。

会場の都合上、人数制限をさせていただく
場合がございます。予めご了承ください。

主催 / たにしの楽校保存会 www.tanishigakko.com

後援 / 株式会社荘内日報社

協力 / 株式会社ジュラ出版局、金子みすゞ記念館(山口県長門市仙崎)

お申込み・お問い合わせ

たにしの楽校保存会事務局 ☎ 0235-22-9696 担当:南

(AM9:00～PM5:00)